

2017年12月5日

### 第3回「辻井重男セキュリティ論文賞」募集要項

辻井賞運営委員会  
委員長 原田要之助

この賞は、情報セキュリティ総合科学の発展に多大な貢献をして大きな足跡を残してこられた辻井重男先生から「将来の情報セキュリティ人材育成の為に」との熱い想いと共にいただいた寄付を原資に運営して長年運営して参りました。2015年には、運営体制を大きく拡充し情報セキュリティ関連の団体の協力を仰ぎ、募集する論文も学生に限らず広く若手の研究者や実務家も対象とするなどに変更して、新辻井賞を発足いたしました。

平成27年度は、「辻井重男セキュリティ論文賞」の応募を下記により受け付けます。幅広い皆様からの応募を期待しています。

辻井賞は以下の7つの団体で運営されています。

辻井賞運営委員会構成団体

- (1) 日本セキュリティ・マネジメント学会
- (2) 情報セキュリティ大学院大学
- (3) 情報処理学会コンピュータセキュリティ研究会 (CSEC)
- (4) 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)

辻井賞協力団体

- (5) 電子情報通信学会情報セキュリティ研究会 (ISEC)
- (6) 情報処理学会セキュリティ心理学とトラスト (SPT) 研究会
- (7) 情報処理学会電子化知的財産・社会基盤研究会 (EIP) 研究会

— 記 —

募集論文：「情報セキュリティに関わる学術研究論文」で、未発表の論文もしくは募集開始の日から過去3年以内に発表した論文で辻井賞に未応募のものとします。

以下のキーワード群の中から該当するキーワードを明示して応募ください。

キーワード：

暗号・評価、署名・暗号プロトコル、情報ハイディング、ネットワーク監視・追跡、コンピュータウイルス、Webメールセキュリティ、アクセス制御、認証・バイオメトリクス、セキュリティ設計・実装、OS・仮想化、ハードウェア、ユビキタスセキュリティ、電子商取引、コンテンツ保護、ソフトウェア保護、組み込み・制御システムセキュリティ、リスク管理・セキュリティポリシー、緊急事態管理、セキュリティ評価・監査、個人情報・プライバシー保護、フォレンジクス、セキュリティ教育・法律、心理学とトラスト、その他（自由キーワード）

募集期間：本日より2018年1月22日（月）まで（当日までの電子メールまたは消印のある郵便）

応募先：下記の辻井賞運営事務局まで郵送または電子メールにてお送りください。

日本セキュリティ・マネジメント学会 事務局内 辻井賞運営事務局

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-20-3 バラードハイム 703

TEL 03-3371-5183、 E-MAIL office@jssm.net

応募者資格：主筆者が論文応募時点で 40 歳未満であること。応募者以外の方（例えば指導教員など）からの他薦も歓迎します。

応募様式：添付の「応募/推薦用紙」に記入のうえ、論文に添付して応募ください。応募/推薦用紙には、アピールポイントの欄があります。論文審査の際に、アピールポイントが的確かつ論理的に記述されているかも審査のポイントになります。200 字以内で、簡潔に要点を示してください。

論文は、JSSM および関連学会の投稿規程に沿ったものでお願いします。JSSM 論文投稿規程については、JSSM ホームページ (<http://www.jssm.net/>) の「規程等」にある「JSSM-2-720 学会誌研究論文等 投稿規程」をご覧ください。

賞の構成：辻井重男セキュリティ論文賞大賞(賞金 10 万円)1 本、  
辻井重男セキュリティ論文特別賞(賞金 2 万円)3 本、  
辻井重男セキュリティ論文努力賞(表彰状のみ)2 本を予定しています。

発表：受賞論文の発表は、2018 年 2 月中旬までに応募者宛に通知します。同時に日本セキュリティ・マネジメント学会ならびに関連団体のホームページに掲載いたします。

表彰：表彰は、2018 年 3 月上旬に開催予定の「JSSM セキュリティ公開討論会」にて行われます。受賞者には事前に詳細をお知らせいたします。

受賞論文の取り扱い：辻井重男セキュリティ論文賞大賞（および辻井重男セキュリティ論文特別賞）を受賞した論文は、日本セキュリティ・マネジメント学会の学会誌への掲載を原則とします。未発表の論文が受賞の場合は、応募者が JSSM 会員でない場合でも JSSM 学会誌に辻井賞受賞論文として掲載できることとし、その場合の受賞論文についての取り扱い（著作権等）は JSSM 投稿規定によるものとします。受賞者が特段の理由で JSSM 学会誌への掲載を望まない場合及び受賞論文が既発表の論文の場合は、受賞者に学会誌掲載用の概要文を作成いただき、JSSM 学会誌に掲載します。概要文は 2 ページ程度とし、様式は JSSM 投稿規程によります。受賞が決定した時点で、他の学会等に投稿中の論文の取り扱いについては、応募者と相談の上、上記のいずれかの方法を選択するものとします。また、受賞に至らなかった論文は、その後他の学会等に出すなどの取り扱いに制約は設けません。

以上

「辻井重男セキュリティ論文賞」応募／推薦用紙

応募日 \_\_\_\_年 \_\_月 \_\_日

応募論文に本票を添付して応募します。

1	応募論文	タイトル	「 _____ 」
		発表状況	<input type="checkbox"/> 未発表論文 <input type="checkbox"/> 審査中論文（学会名： _____） <input type="checkbox"/> 既発表論文（学会名： _____） （発表年月日： _____）
		言語	<input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）
		記録メディア	<input type="checkbox"/> 印刷物   サイズ（ _____ ）   ページ数（ _____ ） <input type="checkbox"/> 文書ファイル（ファイル名： _____ ）
2	主筆者	氏名	_____
		生年月日	_____年 ____月 ____日（ ____歳）
		区分	<input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 社会人学生 <input type="checkbox"/> 研究者 <input type="checkbox"/> 実務家 <input type="checkbox"/> その他
		所属	_____
		連絡先 e-mail	_____
3	共同執筆者	氏名（所属等）	_____
4	応募者	<input type="checkbox"/> 自薦	応募者は主筆者本人
		<input type="checkbox"/> 他薦	氏名： _____ 連絡先： _____
		結果連絡策	e-mail： _____ 電話番号： _____
5	キーワード	_____	
6	アピールポイント	_____	
7	応募要項の確認	応募要項を確認しましたか・・・ <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	
		質問、論文取り扱いの要望等	